

話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

ぶどう農家の存続と発展

自治体名

榛東村

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにまとめました。

1 新規参入が難しい

後継者がいない農家を地域全体で村民や学校教育を巻き込み、地域のみんでなんとかしたいという思いを持つために、何が可能か？

2 団結力が弱い

多様な考えを持った農家で構成される生産者組織が負担にならずに同じ目標に向かってチャレンジするために、何が可能か？

3 後継者がいない

後継者がいない農家が地域内外からの就農希望者を受け入れることでぶどう農園を存続させるために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

子供と創る  
BUDOU MAP!

来年度のぶどうシーズンに向けて、村役場や学校で榛東村職員と地元の子供達でぶどう郷マップの見直しを行う。農園スタンプラリー帳を作ったり、村職員で土台を作り、子供達が実際にインタビューしたり子供達目線でのおすすめを載せる。

BUDOU  
AWARD 2023

9月23日のブドウの日に近い土日に、しんとうワイナリーでAWARD協議会がイベントを開催する。入場料は有料。ブドウを集めて試飲・投票イベントをしたり、投票者には伊香賀温泉や榛東特産品が当たる特典も用意。10年後、20年後のブドウ産業のありたい姿をまとめ地域で共有する。

榛東のブドウを守れ！新・ブドウ農家発掘大作戦！

ブドウ農家の後継者を求めている農家とブドウ作りを始めた希望者をマッチングさせる仕組みづくり。登録制ボランティア制度を作り、実際の生産者のもとで修行を積める。募集は随時、リスト化して役場側でマッチング。